

「企業のメンタルヘルスの予防・対処方法について」開催



令和2年12月8日、オンラインセミナー「企業のメンタルヘルスの予防・対処方法について」を開催し、90名が参加した。

講師のMS&AD インターリスク総研(株) リスクマネジメント第四部 健康経営サービスグループ上席コンサルタント 吉田慎吾氏は、メンタルヘルスに関する調査結果を基に、近年減少傾向にある労働災害件数において精神障害による申請が増加の一途である現状に触れ、ストレスについての理解やコロナ禍におけるメンタル

ヘルスへの影響を説明。メンタルヘルスケアの基本である4つのケア(\*1)のうち、従業員本人が行う「セルフケア」と管理監督者が行う「ラインケア」、周囲のサポートの重要性についても具体的に解説した。

また、労働災害が生じた場合の金銭的補償について、判例を示しながら三井住友海上火災保険(株) 東京公務室の丸茂恭徳氏が説明し、リスクに備える保険(\*2)やメンタルヘルスケアの支援サービスについて紹介した。

(赤尾)

(\*1)他の2つは「事業場内産業保険スタッフ等によるケア」「事業場外資源によるケア」

(\*2)JISA では「労災保険上乗せ補償制度」を用意している。